

柿の肥大調査 品質は上々に

三重・JA伊勢

【三重・伊勢】JA

伊勢玉城柿部会は2日間、玉城町の柿園地で肥大調査を行った。JAの担当者とは、県中央農業改良普及センターの担当者が、町内の園地8カ所を回り、生育状況を確認。ノギスを使って果実の長径と短径を測定し

た。

JAの担当者は「本



果実を測定する三重県中央農業改良普及センターの担当者

年度産は、7月中旬以降の少雨の影響で、やや小玉傾向だが、品質は上々。生産者には収穫に向け、引き続き管

理を続けてほしい」と話した。

JA管内では部会員71人が約23畝で柿を栽培する。